財産開示手続申立書

○○地方裁判所民事部　御中

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和〇年〇月○○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申立人　　○　○　　○　○　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　当事者　　　別紙目録のとおり

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　請求債権　　別紙目録のとおり

　申立人は、債務者に対し、別紙請求債権目録記載の執行力のある債務名義の正本に記載された請求債権を有しているが、債務者がその支払をせず、下記の要件に該当するので、債務者について財産開示手続の実施を求める。

記

１　民事執行法１９７条１項の要件

* 強制執行又は担保権の実行における配当等の手続（本件申立ての日より６月以上前に終了したものを除く）において、金銭債権の完全な弁済を得ることができなかった。（１号）
* 知れている財産に対する強制執行を実施しても、金銭債権の完全な弁済を得られ　ない。（２号）

２　民事執行法１９７条３項の要件

　　債務者が、本件申立ての日前３年以内に財産開示期日においてその財産について陳述したことを

* 知らない。
* 知っている。

　　（「知っている。」にチェックした場合は、次のいずれかにチェックする。）

　　□　債務者が当該財産開示期日において一部の財産を開示しなかった。（１号）

　　□　債務者が当該財産開示期日の後に新たに財産を所得した。（２号）

　　　　（所得した財産　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

* 当該財産開示期日の後に債務者と使用者との雇用関係が終了した。（３号）

（添付書類）

* 執行力のある債務名義の正本　　〇通
* 同送達証明書　　　　　　　　　〇通
* 判決確定証明書　　　　　　　　〇通
* 資格証明書　　　　　　　　　　〇通
* 住民票　　　　　　　　　　　　〇通

　　□

　　□

　　□

　（証拠書類）

　　１　民事執行法１９７条１項１号の要件立証資料

* 配当表謄本　　　　　　　　　　甲第　号証
* 弁済金交付計算書謄本　　　　　甲第　号証
* 不動産競売開始決定謄本　　　　甲第　号証
* 債権差押命令正本　　　　　　　甲第　号証

　　□

　　□

　　２　民事執行法１９７条１項２号の要件立証資料

* 財産調書結果報告書　　　　　　甲第　号証
* 不動産登記事項証明書　　　　　甲第　号証
*
*

３　民事執行法１９７条３項の要件立証資料

* 財産開示期日調書謄本　　　　　乙第　号証
* 財産調査結果報告書　　　　　　乙第　号証
* 退職証明書　　　　　　　　　　乙第　号証
*
*

当事者目録

〒○○○―○○○○　〇〇県○○市○○町○丁目○番○号

　　　　　　　　　　申立人　　○　○　　○　○

（又は、○○○○株式会社

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者代表取締役　○　○　　○　○）

　　〒○○○―○○○○　○○県○○市○○町○丁目○番地

　　　　　　　　　　　　債務者　　○　○　　○　○

請求債権目録

　○○地方裁判所令和〇年（カタカナ）第○号　事件名　の執行力のある確定判決正本に表示された下記債権

（１）元本　　　　金○○万円

　　　　ただし、主文第１項に記載された元金○○万円の残金

（２）損害金

　　　　ただし、上記（１）に対する令和○年〇月○○日から支払済みまで年１６％の割合による損害金